

<キリストの中に生きる民>

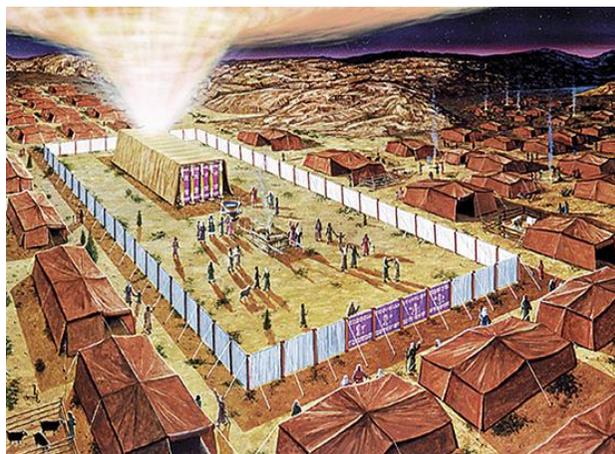
エペソ 1 : 15 ~ 23

1、教会は から だされた所

「教会」の誕生はいつ頃？

◆旧約の時代、礼拝は「幕屋」で捧げられた。移動にも優れた組立テント式のもの。約束の地を目指す40年の旅の中心にはこの幕屋があった。

贖い・・・「あるものを代償にして手に入れる」



すべての人は罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず、ただ、神の恵みにより、キリストイエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。 ローマ3 : 23、24

2、 と をもとめて祈る

【15～19節】

1) 神を知るための知恵と啓示の御霊が私たちに与えられるように。

啓示：人間の知恵の及ばない事を、神の側で現し示してくる真理。

これを私たちに説き明かしてくださる方が聖霊。

2) 心の目がはっきりと見えるように。

はっきり見える・・・「照らされる」

真理に対する悟りは人間の内から得ることはできない。

神が「照らして」悟らせてくださりなければ、分からない事。

「知恵と啓示の御霊」はこの悟りのために必要。これによって

①神の召しによって与えられた望みを知る。

②復活の命によって神と共に所有する豊かな永遠の命、相続財産の価値を知る。

③これらを実現することが出来る神様の偉大さを知る。

